

令和 5 年 8 月 31 日

大阪府小児救急電話相談員の皆様

特定非営利活動法人小児救急医療サポートネットワーク  
代表 福井聖子

## 10 月 11 月の出務時間変更のお願い

拝啓

猛暑の候、皆様方におかれましてはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は電話相談事業にご努力いただき心より感謝申し上げます。

さて、10 月と 11 月の出務体制については相談員および事務局の皆様にご負担をおかけし、申し訳ありません。今回の変更は、厚生労働省から日本小児科医会を通して要請があった「#8000 話中電話の調査」を、本年 2 月に当法人小児救急医療サポートネットワークで行ったことがきっかけです。19 時台の話中が非常に多く、20 時以後は漸次減少している結果を受け、対策が必要と考えました。

19 時台に通話できれば、繰り返す話中電話は減少すると想定できるので、19 時台の回線数増加をお願いすることになった次第です。しかし、すでに決定している今年度予算の中でのやりくりは、どうしても勤務体制に無理があります。一方で、厚生労働省に出した報告では課題を指摘しているので、回線数を変更した効果を検証して今後につなげたいという思いもあります。

以上のような経過から、2 か月間のみ試行をお願いする運びとなりました。10 月と 11 月は変則的な勤務となりますが、勤務体制については事務局でも何度も検討して、最終的に今回の形となりました。試行期間のデータを元に、次年度は回線数と予算の増加を、また厚生労働省にも大阪府#8000 の状況を理解していただくよう努力いたしますので、ご協力よろしくをお願いいたします。

敬具